

## 昼夜間人口比率

89.2%

## 基礎となるデータ

資料：総務省統計局 国勢調査報告（平成2年～平成17年）

- 平成17年滝沢村昼間人口：47,782人
- 平成17年滝沢村夜間人口：53,560人

## 算出式

$$\text{昼夜間人口比率} = \text{昼間人口} \div \text{夜間人口} \times 100$$

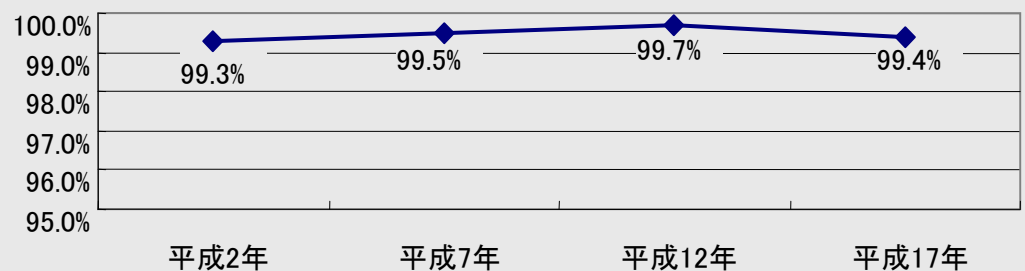
## 指標の表す意味

昼間人口は、昼に滝沢村にいる人の数で、仕事や学業のために滝沢村に通勤、通学する人の数が含まれ（買物や娯楽等のための人口移動は含まれない）、逆に、仕事や学業などのために、他の市町村に通勤、通学する人は除かれることとなります。夜間人口は、夜に滝沢村にいる人の数を表し、常住人口とも言われ、通常の人口といった場合の数を言います。昼夜間人口比率は、夜間人口（常住人口）に対して昼間人口の割合を表したものです。

## 指標の重要性

この指標は、一般的に、この値が大きいほど地域の拠点性が高く、小さければベッドタウン的性格が大きいと言われており、この指標は、地域の持つ性格的なものが表れると言えます。また、他の指標等と組み合わせることで、その居住者のライフスタイルを推測する手がかりとなります。

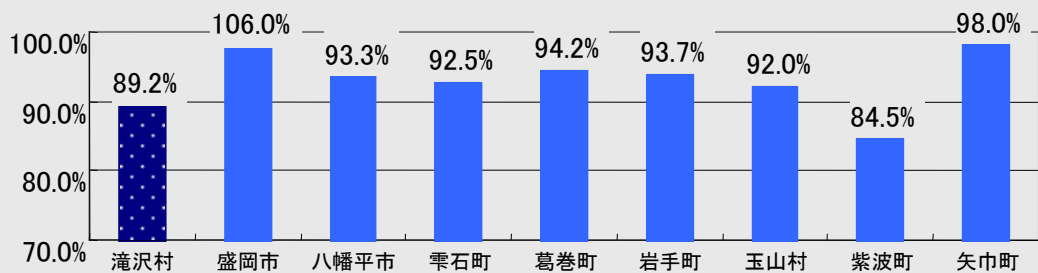
## 岩手県の推移



資料：総務省統計局 国勢調査報告（平成2年～平成17年）

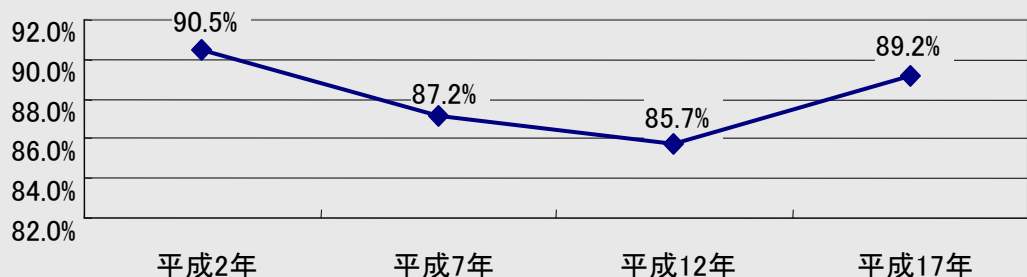
- 平成17年全国昼間人口：1,377,316人
- 平成17年全国夜間人口：1,385,041人

## 近隣市町村との比較



資料：総務省統計局 国勢調査報告（平成 17 年）

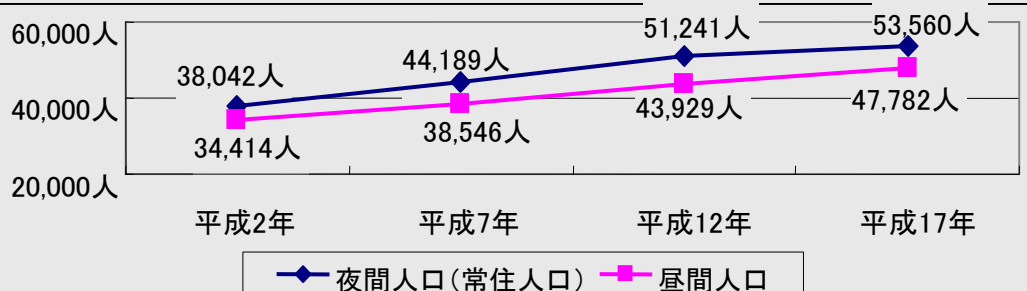
## 滝沢村の経年比較



資料：総務省統計局 国勢調査報告（平成 2 年～平成 17 年）

- 平成 17 年滝沢村昼間人口：47,782 人
- 平成 17 年滝沢村夜間人口：53,560 人

## 滝沢村の経年比較



資料：総務省統計局 国勢調査報告（平成 2 年～平成 17 年）

## 動 向

滝沢村における昼夜間人口比率は、平成 2 年の 90.5%から平成 7 年の 87.2%、平成 12 年の 85.7%へと減少傾向にありましたが、平成 17 年は 89.2%にまで上昇する結果となりました。しかしながら、近隣市町村で比較した場合には、2 番目に低い値となっています。

## 村の対応

一概に判断することは困難ですが、昼夜間人口の低さは村外に職場が多いことを示していると考えられます。そのため、村内における既存企業の継続、拡大と起業化の促進を基本方針とし、経営改善指導や金融斡旋等に取り組み、また、起業化のための制度の創出を図る必要があります。